電流検出変換器 CS01-KES 取扱説明書

本器は静電気放電シミュレータ KES4020 専用のオプションです。

静電気放電シミュレータ KES4020 の取扱説明書、付録の「1.2 試験環境と試験配置」を先にお読みください。一般事項および共通事項は静電気放電シミュレータ KES4020 の取扱説明書にしたがってください。

放電電流を測定する場合、オシロスコープ、50 Ω 終端抵抗、同軸型減衰器、同軸変換コネクタ、同軸ケーブルが必要です。

注　意

- **静電気放電試験は強力な電磁ノイズを発生しますので、誤作動の危険がある医療・電気・電子・通信などの各機器からは、充分な距離を離してご使用ください。**

注　記

- 本器には 50 Ω 終端抵抗、同軸型減衰器、同軸変換コネクタと同軸ケーブルを含みません。お客様が別途準備してくださるようお願い致します。

1. 概要

本器は静電気放電シミュレータ KES4020 の放電ガンから出力される電流波形を校正するために必要な電流検出変換器です。

IEC61000-4-2 規格に準拠した構造で、1V/1A (50 Ω 終端時) の電圧波形に変換します。

2. 仕様

電流・電圧変換率：1V/1A (50 Ω 終端時) ± 5%

並列抵抗（電流検出抵抗）：51 Ω ± 1%　25 個並列　合成抵抗 2 Ω ± 5% 以内

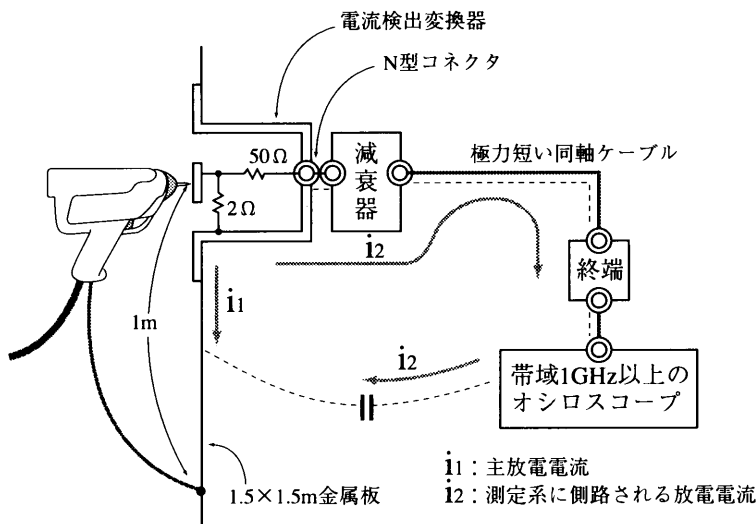
出力抵抗（整合抵抗）：240 Ω ± 1%　5 個並列　合成抵抗 50 Ω ± 10% 以内

測定可能な試験電圧：放電ガンで 150pF および 330 Ω の CR ユニットを装着した状態、試験電圧最大 15kV

出力コネクタ：N 型同軸コネクタレセプタクル

寸法：最大外形 φ 70 × 約 39mm (D)　銀メッキ真鍮製

3. 使用方法

1.- 電流検出変換器を一辺が1.5mの正方形金属板（銅またはアルミを推奨）の中心に取り付けます。
2.- 同軸変換コネクタで電流検出変換器に同軸型減衰器を接続します。
3.- 同軸ケーブルと50Ω終端抵抗で同軸型減衰器にオシロスコープを接続します。
4.- 電流検出変換器の中心から1mの位置の金属板に放電ガンの放電リターンケーブルを接続します。
5.- 放電ガンに接触放電チップを取り付け、電流検出変換器の中心電極に放電チップを接触させます。
6.- 放電を開始し、オシロスコープで波形をモニタします。

菊水電子工業株式会社
〒224-0023　横浜市都筑区東山田 1-1-3　TEL045-593-0200　FAX045-593-7591

Kikusui Part No. Z1-001-970, IA001161